

図書館だより



2025・第79回 読書週間

10/27～11/9

こころとあたまの、
深呼吸。



中央図書館では、読書週間に合わせて、本の展示・貸出やイベントを行います

2階 児童書フロア

「おうちで楽しく本でのんびり」

家がテーマの本や、室内で楽しく遊んだり、のんびり過ごしたりする児童書を展示します。

展示している本に挟んであるしおりは、その本を借りてくれた方へのプレゼントです。



展示期間

10月24日(金)～11月23日(日・祝)

3階 一般書フロア



「わたしの推し本 ～秋をさがしにいこう～」

「〇〇の秋」というテーマで、利用者の方と図書館職員が選んだおすすめの本を、テーマごとに分けて展示します。「読書の秋」「食欲の秋」・・・。

どんな秋に出会えるかは、読んでからのお楽しみです。



展示期間

10月21日(火)～11月23日(日・祝)

『映像』で楽しむ読書週間フリー映画会



全4日間、各日3回上映します(申し込み不要です)

開催日／上映開始時間	上映作品
11月3日(月・祝) 10時・13時・15時	『プロフェッショナル 122 運命の1冊、あなたのもとへ』 (ドキュメンタリー／44分)
11月5日(水) 10時・13時・15時	『宮沢賢治 銀河への旅～慟哭の愛と祈り～』 (ドキュメンタリードラマ／58分)
11月8日(土) 10時・13時・15時	『はらぺこあおむし』(アニメーション／33分)
11月9日(日) 10時・13時・15時	『がんばれスイミー』(アニメーション／26分)

場 所 中央図書館4階 視聴覚室

定 員 各30名程度(席に限りがあります)

※作品の詳細などは、[図書館ホームページ](#) をご確認ください



本の紹介

2024年に出版された本の中から、

『本を読んだことがない 32歳がはじめて本を読む』



かまど／著
みくのしん／著
大和書房
019.0 力



一度も読書をしたことがない人が、名作を読んでみた！普段本を読んでいる人は、心と身体すべてで読書をするという新鮮さを、本を読んでいる人は、一緒に読書をしているかのような臨場感を味わえるのではないのでしょうか。『走れメロス』『杜子春』などの名作を、新たな読書体験で味わってみてください。

『AI世紀を生き抜く人間脳の鍛え方』



梶谷 通稔／著
河出書房新社
159 力



現在もなお、驚異的な速度で進化し続けるAI技術。本著ではAIに存在しない人間だけの思考能力である「知頭力」^{ちあたまりよく}を、ノーベル賞受賞者や世界の第一人者と呼ばれる人々を具体例に紐解いていきます。各章の終わりには「知頭力」を鍛える演習問題も掲載されています。この本を通して、AIに負けない思考力を身につけてみませんか？

『学芸員しか知らない 美術館が楽しくなる話』



ちいさな美術館の学
芸員／著
産業編集センター
706.9 ち



美術館と聞くと、気軽に立ち寄りにくいと感じる方も意外と多いのではないのでしょうか。その名のとおり、学芸員として勤務している著者が、知っているようで知らない学芸員としての仕事や展覧会の裏側に迫ります。美術館や展覧会がもっと身近なものに感じられるような一冊です。

『感情的な日本語』



加賀野井 秀一／著
教育評論社
810.4 力

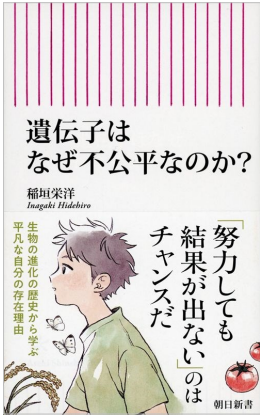


ひらがな、カタカナ、漢字、ローマ字をはじめとした西洋式アルファベット。右から左に読んだり、左から右に読んだり。日本語は様々な顔を持ちます。いつも使うカタカナ語にはこんな法則が！なんて思っていたら、そこに例外が生まれてきて……。日常生活では気づくことのできない日本語の複雑さや面白さを発見できる一冊です。

図書館職員がおすすめの本を紹介します



『遺伝子はなぜ不公平なのか？』



稲垣 栄洋／著
朝日新聞出版
467.5 イ



生きていくなかで誰しもが感じる不公平さ、物事の得意や苦手は「すべて遺伝子のせい」。そして、その遺伝子も進化の過程で生き残ったかけがえのないものです。植物学者である著者が、生物が進化してきた歴史の観点から凡庸な自分の本当の価値を紐解きます。今を懸命に生きるあなたに読んでほしい一冊です。

『牛乳から世界がかわる』



小林 国^之／著
農山漁村文化協会
640 コ



国産の牛乳、だけど飼料は輸入に頼っていることをご存じですか？牛乳のことだけではなく、酪農についても書かれています。酪農を知ることが、世界を知ることにつながる……、それはなぜなのか。酪農家を目指していないあなたも！ぜひ読んでみてください。あなたの世界が、考えが、変わるきっかけになるかもしれません。

『銀座ちぐさ百貨店 [1]』



長月 天音／著
角川春樹事務所
B 913.6 ナ



母の死をきっかけに疎遠になっていた祖母・美^み寿^す々が営む雑貨店を18年ぶりに訪れる綺羅^{きら}は、祖母に店を継いでほしいと言われ、働き始めます。そこではこだわりの雑貨と、なぜかたい焼きも売っているのです。雑貨やたい焼きを通して、お店を訪れる人たちの物語が描かれています。そして、なぜ雑貨店でたい焼きを売り始めたのかも……。

『消え失せた密画』



エーリヒ・ケストナー／著
小松 太郎／訳
中央公論新社
B 943 ケ



長年ドイツで肉屋をしてきたキュルツ親方は、一念発起してデンマークへ家出。ふとした出会いから、絵画を送り届ける手伝いをする事になりますが、その絵画は、盗賊団に狙われているというのです……。人の良い親方や、間の抜けた盗賊たちが入り乱れる、児童文学の名手が手掛けた、ユーモアたっぷりのミステリー小説です。



Q1 図書館のホームページを見たいのですが。

A1 図書館システムを更新し、9月10日からホームページをリニューアルしました。
URLは、<https://sayamalib.jp> です。または、「狭山市立図書館」で検索してください。

Q2 図書館の開館日と開館時間を知りたいのですが。

A2 図書館ホームページのトップページで、開館状況を確認することができます。

Q3 借りている本をもう一度借りることはできますか？

A3 可能です。返却カウンターにてお声掛けください。本をお持ちでない場合にもご相談ください。
※予約や貸出状況によっては、対応できない場合もあります。

Q4 館内で利用できるWi-Fiはありますか？

A4 中央図書館では、令和7年10月1日から、公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを開始しました。
※調べもの・調査・研究のために提供するサービスです。
利用方法やルールについては、館内掲示をご確認ください。

Q5 自分のパソコンを持ち込んで使用することはできますか？

A5 4階のパソコン利用優先席で使用できます。
あらかじめ3階カウンターで座席券をとってから、ご利用ください。
※コンセント・プリンターはありませんので、ご了承ください。

Q6 蔵書検索をしたら、保管場所が「書庫」「スチル書庫」になっていました。
この本はどこにありますか？また、借りることはできますか？

A6 書庫とは、古い資料や大切な資料を保管している場所で、図書館職員しか入れません。
書庫に保管されている資料も、借りることができます。
図書館職員がお持ちしますので、お申し付けください。（一部、貸出できない資料もあります）

Q7 CDやDVDを予約することはできますか？

A7 貸出中に限り予約可能です。
WEBからの予約はできません。お電話やカウンターにてお申し込みください。



その他、図書館の利用に関するご明点などがございましたら、図書館職員にお気軽にお問い合わせください。

狭山市立図書館

中央図書館 Tel04-2954-4646 / 狭山台図書館 Tel04-2958-3801

狭山市立図書館ホームページ <https://sayamalib.jp/>

狭山市公式ウェブサイト <https://www.city.sayama.saitama.jp/>

【市政情報】⇒【各施設】⇒【文化・労働施設】⇒【図書館】へ

狭山市立図書館HP



狭山市公式ウェブサイト

